

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	堺産品販路開拓事業			事業番号	015-002
担当部署名	産業振興	局	産業戦略	部	地域産業

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(5) 伝統産業のブランド力向上による活性化	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	②戦略的な販路開拓と後継者育成			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—			
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—	
		有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9		
		有	取組	伝統産業のブランド力向上による活性化				
		有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	堺産業戦略						
3	事業開始年度	平成 29 年度		点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺食産品海外セールス実行委員会規約 等						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、外郭団体					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	一般消費者向け商品の製造または販売を行っており、海外での販路開拓を希望する市内企業等	対象数	—			
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	一般消費者向け製品の国外における市場開拓の支援を行い、自力で販路開拓・製品開発のできる市内中小企業を輩出する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	海外での展示会出展や市場調査、海外事業者の招聘を通じて、刃物やその他の堺産品の商品力強化と販路拡大を促進。 令和3年度はフランスのリヨンにて開催された「シラ国際外食産業見本市2021」へ出展した。新型コロナウイルス感染症の影響下にあつたため、渡航を行わず、現地に運営スタッフを配置し、オンラインにて来場者と商談を実施。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺食産品海外セールス実行委員会					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度	
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
	見本市・商談会への出展に伴う商談件数	件	目標値	200	150	100	200		
			実績値	148	18				
			達成率	74%	12%				
	当該指標を選定した理由	海外向け販路開拓を行うためには、海外企業などの商談等が必要であるため。							
	目標値の設定根拠・算出方法	展示会・商談会での事業者の商談成約件数。新型コロナウイルス感染症の影響がまだ続き、オンラインでの商談会となる可能性が高いことを考慮し、目標値は令和3年度実績をもとに設定した。							
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標			
				令和2年度	令和3年度	令和4年度			
	海外での見本市・商談会への出展やPRイベントの開催数	回	目標値	5	3	2			
			実績値	2	1				
			達成率	40%	33%				
	当該指標を選定した理由	海外企業などの商談機会を増やすためには、海外での見本市・商談会への出展やPRイベントの開催が必要であるため。							
	目標値の設定根拠・算出方法	海外販路獲得のための見本市・商談会やPRイベントの開催数。新型コロナウイルス感染症の影響がまだ続き、オンラインでの商談会など開催手法の変更を継続的に検討しており、商談会開催の目標値は令和3年度実績をもとに設定した。							

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	堺産品販路開拓事業	事業番号	015-002
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	12,159	4,559	4,400	1,135	4,400	
13 財源内訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（地方創生推進交付金）	5,865	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	6,294	4,559	4,400	1,135	4,400
14 人件費 (b)	12,150	3,280	3,280	3,280	3,280	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	24,309	7,839	7,680	4,415	7,680	

事業費の内訳

（単位：千円）

項目	年度	事業費		項目	年度	事業費	
		事業費	うち一般財源			事業費	うち一般財源
16 事業費内訳	堺食産品海外セールス実行委員会負担金	R3	決算 1,135		R3	決算	
		R4	予算 4,400		R4	予算	
		R3	決算		R3	決算	
		R4	予算		R4	予算	
		R3	決算		R3	決算	
		R4	予算		R4	予算	
		R3	決算		R3	決算	
		R4	予算		R4	予算	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
		令和2年度	令和3年度
① 見本市・商談会への出展に伴う商談件数	件	148	18
② 上記①にかかる年間経費	千円	7,839	7,680
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	52,966	426,667
備考（算出についての説明等）		商談件数に人件費を加えた額	

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 令和3年度は、過去の海外プロモーション実施の経験やそこで得たネットワークの活用、関連機関との連携により、フランスのリヨンでPR事業を実施した。新型コロナウイルス感染症の影響下にあったため、過去に実施したような事業者が渡航を行わず、現地に運営スタッフを配置し、オンラインにて来場者との商談を実施した。9月23～27日までの5日間出展したが、フランスも日本同様に新型コロナウイルス感染症の影響を受けており、展示会への来場者も以前より少なく、初となるオンラインでの商談会であったため、対応に不慣れな部分もありスピード感をもって成約まで至らなかったケースも見受けられた。以上の理由から商談件数が目標には至らず、単位当たり経費は増加した。なお、海外への展示会については、今後もオンラインでの商談会が増えると考えられるため、オンラインの対応に慣れることやオンラインでも商品の魅力が伝えられるような工夫をしていく。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19 堺食産品海外セールス実行委員会は、伝統産業を含む堺の地場産業の振興及び、海外での堺の知名度向上を目的として取り組んでいることから、堺市基本計画2025の重点戦略「堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～」の施策「伝統産業のブランド力向上による活性化」の関連事業と位置付けている。
特に、国内外の展示出展などを通じて堺産品を周知する機会を提供することで、一般消費者向け製品の開発を促進し、自立的な販路開拓に取組む事業者を輩出することは、伝統産業のブランド化による活性化に繋がるため、KPIの達成に寄与するものである。